

伊勢河崎商家リノベーションプロジェクト

実施主体：伊勢まちづくり株式会社

平成 28 年 12 月 1 日 皇學館大学伊勢河崎リノベーションプロジェクト



伊勢河崎新聞
第4号

伊勢河崎商人市
平成28年10月23日(日)10時~15時の間、伊勢河崎にて商人市が開催されました。江戸時代から続く伝統的な町並みの河崎本通りにて、飲食店や物産販売などの店舗並び、アートの展示、ライブ、演劇などの多岐の催し物がありました。皇學館大学生も参加し、河崎を盛り上げるために活動しました。

学生の活動

皇學館大学「伊勢河崎商家リノベーションプロジェクト」は、飲食店を調査し、伊勢うどん・玉焼の振興・観光物を販売しました。飲食店の隣で、写真撮影の展示を行いました。写真撮影によるメッセージ、ギター・マンドリン部・軽音楽部による演奏を行いました。伊勢うどんは、普通のものとアオキアカネが入ったもの、種類が追加されました。地産品である玉焼振興用の販売は好評で、見込みがなく、臨場感があるのが魅力です。また、伊勢河崎商店に奉納されています。当日は、多くの方に楽しんでいただき、大変賑わいました。



総括

当日は賑わりのちよつと静かな雰囲気でしたが、多くの友達にお話ししていたいて、寒さを吹き飛ばす活気がありました。町ゆく方の河崎に対する愛を感じました。また、遠方から来た方には、この河崎の町並みは珍しく、興味深く見ていただけたのではないかと思います。こうした河崎の町並み、賑わいをいっぺきだと思えました。この伊勢河崎商人市の活動を通じて、伊勢河崎をどのように残していくかこれからの事を考えていきたいと思えます。



実施主体：伊勢まちづくり株式会社、指導教員：池山敦（教育開発センター）



河崎リノベーションプロジェクトの活動目的は、古い町家、蔵、商店を改装して河崎のまちを活性化させることを目的とするものです。

活動内容としては、ワークショップ・河崎まち歩き・河崎まち家掃除・ミーティング・河崎商人市でした。

このプロジェクトに参加した学生達は、河崎の町を知らない人も多く、まち歩きから活動を始めました。実際に河崎のまちを歩き、河崎のまちの様子を知ると同時に河崎の良さ、課題を発見し何を目指していくかを見つけることを目的にしました。

まち歩きをした後に、ワークショップとして話し合いをしました。議題としては、「河崎とはどういう町なのか、何があって何が無いと思うのか」などを自由に考える事でした。様々な答えが出て、「歩行者の為のまち」などが出ました。

2つ目の大きな活動は、河崎まち家掃除をしました。河崎のまち家(榎本商店)を掃除し、使われていない家屋を利用できるようにする。同時に、昔ながらの家屋がどのように使われてきたのかを学びました。

メインの活動は河崎商人市でした。10月23日に河崎商人市が行われました。玉城豚のCLLと協力して、地域の食材を使った「伊勢うどん」と「玉城産豚の豚串」を販売しました。同時に写真部による蔵での写真の展示や、奇術部・軽音部や有志団体の発表もあり、人がたくさん来て賑わい大盛況でした。

1つのイベントが終わるたびに、活動をまとめることと、地域の人達に活動を知ってもらうために、河崎新聞を作りました。この新聞は、レイアウトから大人の意見をもらいつつ、学生が全て作っていきました。回を重ねることにクオリティがよくなっていきました。

今までの活動をまとめたものを2月5日に河崎の人達の前で発表しました。私達が活動を通して気づいた事なども発表させてもらいました。そこで他の地域でリノベーションをしている人の談義も聞いて、知識を深める事ができました。

(指導教員:池山 敦)